

## 緊急安全情報

2010年3月5日

非血縁者間骨髄採取認定施設  
採取責任医師 各位

財団法人 骨髄移植推進財団  
ドナー安全委員会

### 自己血保冷庫の不具合により、自己血が使用不可で骨髄採取延期となった事例

このたび、採取施設の自己血保冷庫の不具合により、保冷庫内の温度が30℃に上昇したためドナーの自己血700mLが使用不可となり、骨髄採取が延期となった事例が報告されました。

つきましては、再発防止の観点から、下記の対応に努められますようお願いいたします。

**保冷庫の温度調節器内センサーの不具合の有無  
(警報システム等の動作)の確認等の点検を行うこと。**

現時点で把握している情報(採取施設からの報告)

<原因>

温度調節器内センサーの基盤不良(故障)のため、モーターが止まり、警報システムも作動しなかった。

現在、詳細については採取施設において調査中であり、判明次第ご報告いたします。

以上をご確認の上、至急ご対応をお願い申し上げます。

財団法人骨髄移植推進財団

ドナー安全委員会 事務局

ドナーコーディネート部 橋下、坂田

TEL 03-5280-2200

FAX 03-5283-5629